



ユネスコエコパーク通信

綾の照葉樹林プロジェクト 森の間伐作業を行いました

17回目の照葉樹林復元ボランティア間伐は、11月28日、川中神社周辺の国有林で行いました。ソーラーフロンティア(株)国富工場の社員約30人が参加し、作業の説明を受けた後、九州森林管理局と宮崎森林管理署の職員の指導で照葉樹林に囲まれたヒノキ林の間伐を体験しました。

作業の間には、地面に落ちたたくさんさんのドリグから芽が出ているのを観察し、照葉樹林の復元に向けて次世代の芽生えが重要であることを参加者が実感できる機会にもなりました。

次回の間伐体験は2月13日(土)に開催を予定しています。



■参加の問い合わせ先／
てるはの森の会 ☎35-7288



ふれあい綾もりの市を開催

11月1日、花時計広場で「ふれあい綾もりの市」が行われました。新たな実行委員や地域おこし協力隊も加わり、「ほんもの」をコンセプトに食を中心とした市にリニューアルしました。

会場には、コーヒーやベーグル、カレー、エジプト料理などの総菜をはじめ、減農薬・無農薬の野菜やアクセサリー、布製品、竹細工製品、竹馬づくり体験、アロマセラピー体験などの店が並びました。さらに、木のおもちゃで遊べる木育スペースも設けられました。会場は大いにぎわい、来訪者からは「安くて質の良い野菜やおいしい料理などに満足した」などの感想が寄せられました。

今後は、2月に綾雛山まつりと、5月に男山まつりとの同時開催を予定しています。皆さんのご来場をお待ちしています。合わせて、出店者も募集しています。詳しくはお問い合わせください。



■問い合わせ先／ふれあい綾もりの市実行委員会
(ユネスコエコパーク推進室) ☎77-3482

コラム

オシドリ

寒くなる秋から春先にかけて、北国から飛来してくるオシドリ。森に囲まれた綾川上流域で、数羽で休んでいるのをよく見かけます。

オスは派手な冠羽や美しい色彩の羽が特徴。対照的にメスは地味な外見で、仲良く一緒にいる様子はまさに「おしどり夫婦」。しかしその実態は、卵やヒナの世話はメス任せで、オスは冬ごとに必ずパートナーを替えるという、仲の良い夫婦の例えとは全く異なる生態です。恋多き鳥が繰り広げる少し変わった夫婦の姿を皆さんもこの冬、観察してみてはいかがでしょうか。

